

新春所感

年

2026年

安心と希望を未来へつなぐ 人が自然と共生するまち 御前崎

御前崎市長 下村 勝氏



を基本理念として掲げております。

具体的には、

■Challenge (挑戦)・・・市民はもちろ

ろん、市職員や関わるすべての人が挑戦できる環境をつくり、それぞれの主体的な取り組みを通じて、より

良いまちを築いていく事を目指します。

■Co-Creation (共創)・・・市民・地域住民、関係人口、各種団体や事業者、行政機関、さらには広域連携まで、多様な主体が手を取り合い、共に御前崎の未来を創造していきます。

これらを基盤に、市民の皆さまが誇りに思う豊かな自然環境を守りながら、笑顔がふれるまち、多くの人が集い連携し合えるまち、そして夢と希望を抱いて暮らせる御前崎の実現を目指し、行政と地域が一丸となって取り組んでまいります。

また、当市が掲げる将来都市像「安心と希望を未来へつなぐ 人が自然と共生するまち 御前崎」の実現に向けて次の「7つの基本目標」と、「3つの重点プロジェクト」を柱に据えました。

①安心して安全に暮らせる強靱なまち

- ②人と自然を思いやるまち
- ③地域特性を活かし心豊かに暮らせる持続可能なまち
- ④共に支え合う健康と福祉のまち

- ⑤地域資源を生かした活力ある産業と交流で賑わうまち
- ⑥郷土を愛し世界に通じる人を育むまち

- ⑦多様化する社会に対応できる持続可能なまち

■ひとを育てるプロジェクト (人が育つまち)

人口減少や若者の流出に歯止めをかけるため、教育や子育ての環境整備を一層充実させることで、若者が将来に希望を持ち安心して暮らし続けられる御前崎を築きます。

■まちを整えるプロジェクト (持続可能なまち)

昨今甚大化する自然災害に強い、安全・安心なまちづくりとともに、暮らしの利便性を高める施策を推進し、より質の高い生活環境の実現に努めます。

■しごとを創るプロジェクト (仕事が生まれるまち)

地域経済の活性化に向けて、御前崎の地域資源を活かした新たな産業や雇用の創出を促進し、関係人口・交流人口の増加により、経済の好循環を生み出します。

これらの取り組みは、いずれも笑顔あふれる未来を担う次世代が、安心して夢を描き暮らし続けられる御前崎市を築く大きな礎となるものと確信しております。

最後に、市民の皆さまをはじめ地域の関係者の皆さまと強い絆を持ち、連携してより良いまちづくりを推進してまいります事をお約束申し上げます。

皆さまには、希望に満ちあふれた令和8年の新春を健やかに迎えにいられた事と心よりお慶び申し上げます。昨年は御前崎市の発展と地域活性化への多大なるご支援と温かいご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

社会経済情勢が急速に変わる中、当市は変化を的確に捉え対応しつつ、地域が誇る豊かな資源や伝統、人々の絆を最大限に活かし、新たな価値の創出に努めております。誰もが安心して心豊かに暮らせるまちを目指し、一歩ずつ着実にまちづくりを進めてまいります。

令和8年度から令和15年度までの長期展望をもつ「第3次御前崎市総合計画」を策定中であり、市民の皆さまの声を大切に取り入れながら、未来へ向けた持続可能なまちづくりの指針とすべく、鋭意取り組んでおります。

この計画は「挑戦と共創」